

けんしゅうしましよ

2号

H27. 7. 7
文責 伊藤

道徳 主題名 すなおにのびのびと
中心内容項目 A 主として自分自身に関すること
(正直・誠実)
資料名 お月さまとココ(私たちの道徳)
2の1 新川学級

6月23日(火)2校時、2の1において道徳の授業が行われました。今回は、総合単元ユニットを組まない授業を展開しました。「私たちの道徳」を有効的に活用し、以前の自己を振り返ることができた授業になりました。



今後の道徳の授業作りに向けて その2

新川先生の授業研を通して、新たな視点や授業のおさえたいポイントが確認されました。新川先生のノート指導においてもアイデアをいただくことができました。

① 「私たちの道徳」の活用について

事前にとったアンケートや1年生の時に記録していた「すなおにのびのびと」を授業のまとめの段階で使用することで、過去の自分と向き合ったり現在の自分を見直したりすることができ、価値を深める材料となっていた。このように、「私たちの道徳」は過去に記録したものを再度提示することで、心の成長や自分との対話につなげることができる。

また、道徳だけでなく学活で使用してもよい。

「私たちの道徳」は読み物資料が少ないので、同じ資料を二度活用し価値を深めていくとよい。

② 資料の読み取りについて

前回、今回の授業において児童は資料の内容をよく理解していた。事前に資料を読んでおきあらすじをつかんでおくことによって、話合いが深まり価値に迫っていくことができる。

読解力や書く力においては土台に「国語の力」があるので、日々の国語の授業を大切にしていく。

③ その他の工夫点

- ・ノートの使い方 ~O登場人物に関する考え ◎自分としての考え として書かせている点がよかった。
- ・型抜き人形 ~低学年においては挿絵や型抜き人形は児童の興味や関心をひいたり、視覚的に理解を深めたりすることができ、大変有効である。
- ・板書の仕方 ~登場人物の気持ちや挿絵の位置を上下に表し、心情曲線で表すといった工夫も有効である。

校長より

アンケートがよかった。アンケートに始まりアンケートで終わる、1年生の際に書き込んだ「私たちの道徳」の「すなおにのびのびと」にもどっていたところがよかった。記録をしておく活用することができる。

提案授業をしてくださった新川先生ありがとうございました。

次回は明日の指導主事訪問で行われる6の1松本学級の授業です。合わせて各学級が道徳の授業を行います。指導主事からたくさん指導をいただき、今後の道徳の授業作りの参考にしていきたいと思います。